

2年進路講演会

11月18日(水)

ベネッセコーポレーションの永田泰三先生をお招きして、3年生0学期を迎える2年生に「受験生切替に向けて」というテーマでご講演していただきました。センター試験では100%教科書から出題され、その中でも60%が基礎問題であり、「誰にでもできることを誰よりもやれた人が勝つ」という言葉に生徒たちはとても刺激を受けたようでした。以下に、講演後の生徒アンケートを掲載します。

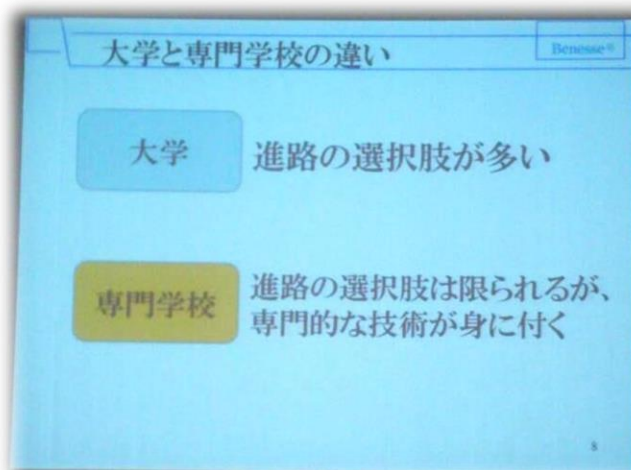
講演会の様子

受験生切替するために

- ①志望を「高く」「広く」もつ。
- ②受験勉強＝授業。



今の自分ではダメなことがわかっているけど、変えようとしていなかったけど、今日永田さんの話を聞いて、日々の授業を大切にして、課題などの分からないところを放置せず、きちんと取り組み今から変わろうと思えました。夢は決まっているので、それに向けてしっかり勉強を頑張りたいと思います。

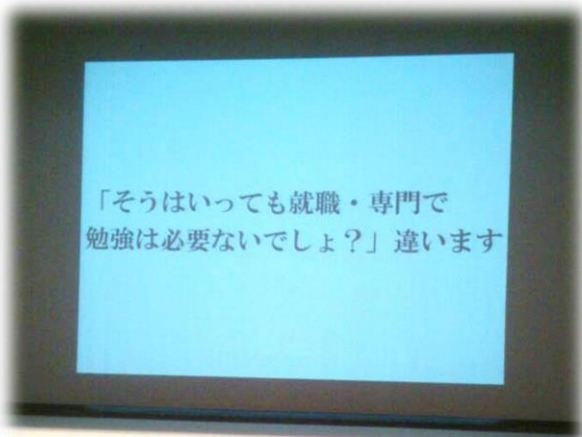


進路に対してあいまいではなくきちんとした意志を持って、大学の先の将来まで考えなければならない必要性を感じました。3年生になってスイッチを入れるのは遅くて2年生から勝負なんだなということも感じました。普段の授業や基礎を大切にしていきたいです。

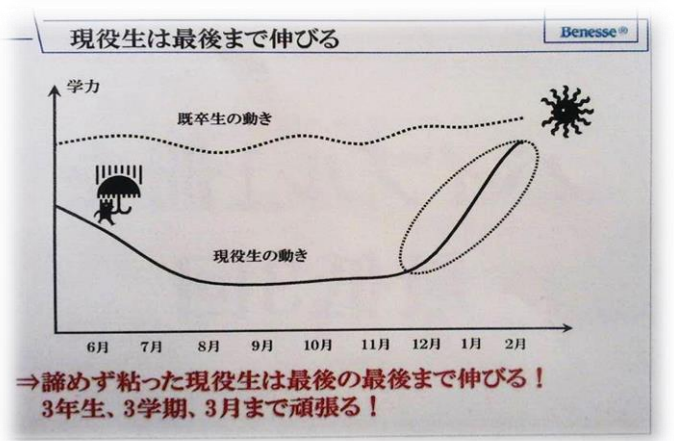


今よりも大学を出た後の人生の方が長いという言葉に改めて考えさせられた。今を頑張る。大学に普段の自分を

部活などを言い訳に勉強をおろそかにしていたけど、切り替えてこの時期から受験生にならないといけないのだと思いました。広島県の人たちだけでなく、県外の人たちとも戦うので、目標を高くもって勉強していきたいです。日々の努力が結果につながることを信じて頑張ります。



「そうはいつでも就職・専門で勉強は必要ないでしょ？」違います



大学に入ったらゴールではなく、入ってからが自分の未来を切り開いていくためのスタートラインなんだということが分かりました。一度しかない人生なので、自分の納得する進路へ進んでいきたいです。

「将来、何を学びたいか、何を研究したいかをみつけよう！」

がんばれ美高生！！